

江戸時代の国絵図の世界を旅してみよう

—越前国の図の世界—



越前国之図とは？

江戸時代中期に福井藩が作成した国絵図で、江戸時代中期の越前国内の村名や石高を郡ごとに示されている。全国一斉に作成された国絵図（いわゆる正保国絵図や元禄国絵図など）とは趣が異なり、越前国内の名所が色彩豊かに描かれている。

→城跡などの史跡なども描かれている。この絵図の世界を旅してみたい。



旅する世界はどんな世界？

福井県立文書館のデジタルアーカイブ福井で、詳細な画像を見ることができます。

デジタルアーカイブ福井

<https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/archive/>

越前国之図

https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/archive/da/detail?data_id=011-1002387-1-p1

まずは、ざっとどんなものが描かれているか、眺めてみよう。（→左のQRコードは越前国之図）




でも、絵図に描かれた場所が、どこなのかわからない

ながめた上で、描かれている場所がちょっとどこかわからない、というところまで来ました。そのときは、絵図に描かれたランドマークや街道を、googleマップに記載した右の地図

(<https://www.google.com/maps/d/edit?mid=1vletPcGUOCmODJXCRSnfbSUKbUPvzIM&usp=sharing>、高橋作成) を見てみてください。





さあ、旅をしよう！

では、3人ひと組でグループワークをしてみましょう。

①越前国之図をながめる人→くずし字がよめるかな？

②越前国之図に描かれた道路やランドマークが入力されたGoogleマップをながめる人。→道路網からだいたいの場所を想定しよう。

③open-hinata (<https://kenzkenz.xsrv.jp/open-hinata/open-hinata.html>) を使って、戦前古地図（50000分の1）をながめる人。→今よりは江戸時代に近い地図で、かつての道路や地名を探してみよう。

3人で力を合わせれば、絵図に描かれた場所がわかるはず！



でも、くずし字が読めない

グループワークでだいたいの場所が読めても、そこに書かれていることが読めない場合は、

①まずは書かれている文字を、③の地図の場所で推測してみよう。

②推測した字について、東京大学史料編纂所のデータベース (<https://wwwap.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/>) の中から、電子くずし字辞典データベースを選び、ここに文字を入力して、調べてみよう。

例えばこんな読み方をしてみよう

- ・とにかく絵図で読める地名や、知っている地名を探してみよう。（or 気づいたことを挙げよう）
 - ・越前国の主要街道である北陸道を探してみよう。
 - ・街道沿いに設置された一里塚を探してみよう。
 - ・川に架けられた橋を観察してみよう。
 - 橋の数や架けられた場所について、現代と比較して気づいたことを挙げよう。
 - 北陸道沿いの橋（九十九橋）が半石半木で造られているのはなぜか。
 - 橋が架かっていないところが多いが、当時の人々は川をどのように渡ったのだろうか。
 - ・関所を探してみよう。
 - ・城跡を探してみよう。一揆勢力が立てこもった場所を探してみよう。
- などなど、読み方はいろいろです。

絵図が読めてきたらどうする？

- ・ 特定の場所から特定の場所に、絵図上で旅をしてみて、見える景色や楽しさ、苦労などを想像してみよう。
- ・ 今現在、その場所やものがどうなっているか、実際に現地を歩いたり、Googleストリートビューでながめてみよう。
- ・ この絵図で、どのようなものが描かれ、どのようなものは描かれなかったのか、考えてみよう。
- ・ この当時の藩や郡は、当時の人々の生活にどのように影響したか、考えてみよう。



その他、いろいろな読み方ができると思います。是非感想を聞かせてください。この地図は必ずしも正確ではありません。いろいろな調べ方（聞き取りや本）で訂正して行ってください。



先生方へ

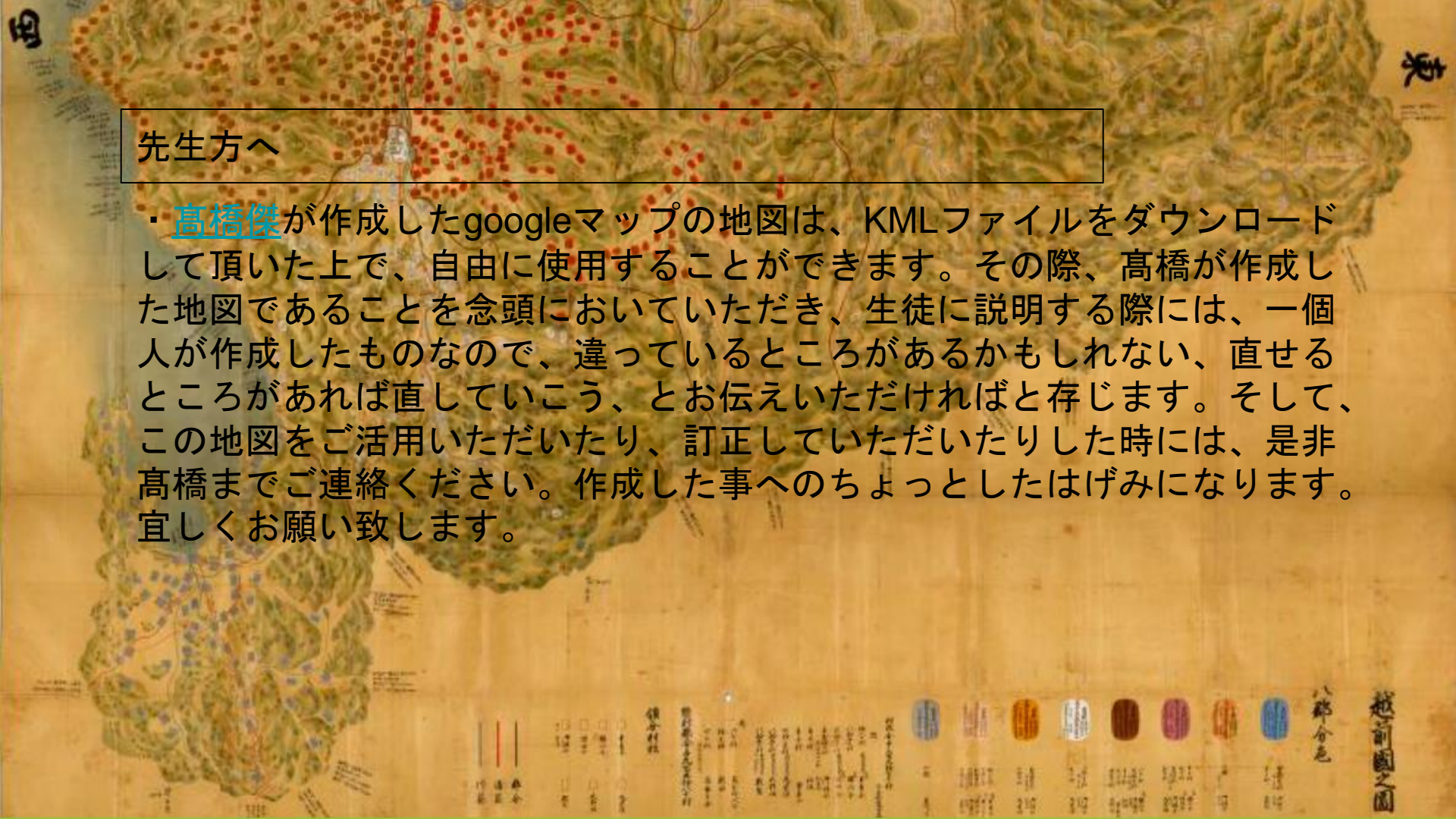
この教材で使用した地図は以下の資料を参考に作成しています。

- ・「日本の街道地図」

<https://unpoh.web.fc2.com/syukis/morituka/kaidoumap/kaidou-map.html>

福井県教育委員会発行の『福井県 歴史の道調査報告書』を出典としています。本報告書は福井県内の調査委員が「越前国之図」を参考に実際に現地を歩いて作成されたものです。但し、越前国之図の記載を優先して、一部改変しています。

- ・「今昔マップ」 (<https://ktgis.net/kjmapw/>) 故埼玉大学教授谷謙二氏が作成した古地図閲覧サイトです。
- ・HINATA GIS (<https://hgis.pref.miyazaki.lg.jp/hinata/>) 宮崎県が運営している様々な地図を閲覧するサイトです。スタンフォード大学が公開している全国の旧版地形図（50000分の1）を閲覧することができます。



先生方へ

- ・ [高橋傑](#)が作成したgoogleマップの地図は、KMLファイルをダウンロードして頂いた上で、自由に使用することができます。その際、高橋が作成した地図であることを念頭においていただき、生徒に説明する際には、一個人が作成したものなので、違っているところがあるかもしれない、直せるところがあれば直していこう、とお伝えいただければと存じます。そして、この地図をご活用いただいたり、訂正していただいたりした時には、是非高橋までご連絡ください。作成した事へのちょっとしたはげみになります。宜しくお願い致します。